

# 季節風

2015.7.10  
No.10  
山鹿市立鹿北中学校  
文責：郡 一路

## 授業参観・視察報告会・懇談会

### ありがとうございました

八日(水)に行われた、授業参観、東日本大震災現地視察報告会、懇談会には、たくさんの方の保護者の皆様にご出席いただき、ありがとうございました。

授業は、全学年落ち着いた雰囲気の中で行われていました。今年度から教室にエアコンが設置され、一年生の教室は快適な環境での学習でした。三年生は音楽室での授業で少し暑かったですが、生徒は一生懸命学習に取り組んでいました。

### 東日本大震災現地視察報告会

は、伊藤君、田中君が現地で見えたこと、感じたことを伝えてくれました。特に、震災が建物だけでなく、人と人との関係までも破壊してしまうこと、まだまだ復興は進んでいないこと、「復興」を「福幸」と捉えていることなどの報告が特に印象に残

りました。

懇談会では、一学期の学校生活の様子、夏休みの生活について、学校からの説明があり、その後意見交換を行いました。(三年生は、進路関係の話もありました。)

この日はさらに、八月初旬に行われる「防災キャンプ」についての説明をさせていただきました。三泊四日ということ、不安もあるかと思いますが、できる限り事前に不安を解消していきたいと考えております。不明な点は、遠慮なくご相談下さい。



## ☆学校保健委員会☆

3日(金)、初めて小中合同での学校保健委員会を開催しました。健康の実態として、小学生は、歯垢の付着、歯肉炎の割合が高く、中学生は、虫歯になりかけが多いこと、また、視力は学年が上がるにつれて低下傾向にあることがわかりました。歯科医の神山先生からは、歯は財産。歯磨きを基本としたフッ化物洗口の大切さや、8020により健康的な生活を送ることの大切さについてお話をいただきました。

## □城北高校生によるハンドボール教室開催

八日(金)の夕方、城北高校ハンドボール部員によるハンドボール教室が小・中学生を対象に鹿北体育館で行われました。鹿北中からは、一・二年生十四名が参加し、よい汗を流すことができました。

練習メニューも工夫されており、楽しく活動し、笑顔があふれ、歓声が体育館いっぱいに響いていました。

城北高校ハンドボール部は、インターハイ出場を果たすなど全国レベルのチームです。技術面はもちろんですが、挨拶、礼儀、反応、気配り、気迫、集中力等、様々なところが全国レベルのチームです。ハンドボールを通して、人としてしっかりと成長している高校生の姿

## ▽給食試食会△

8日(水)、給食試食会を開催しました。朝ごはんは脳を活性化させ、リズムを整える効果があることや、よく噛むことで、脳への血流が増え消化を助けること、魚の脂は、液体だが、肉の脂は冷えると体の中で固体となることなどを学びました。意見交換では、家庭での食習慣や健康維持のための工夫などの話で盛り上がりました。とてもなごやかな時間を過ごすことができました。

に接し、小学生も中学生も、たくさん刺激を受けました。 「本物」と接する機会はなかなか少ないですが、スポーツのみならず、身近にいる何かを極めた「本物」の人との出会いは、私たちの成長のチャンスだと感じました。

